

ペット基本情報・身元確認

避難バッグ、キャリー、家族のスマートフォンに分けて保存します。迷子札やマイクロチップの登録情報も別に確認します。

基本情報

名前・動物種

毛色・体格・目立つ特徴

飼い主の連絡先

第二連絡先

かかりつけ・相談先

最近の写真・迷子札・マイクロチップの確認メモ

詳しい住所、鍵、暗証番号、パスワード、身分証明書番号はこの用紙に書きません。

薬・療法食の情報シート

薬の量や療法食の切替を自己判断するための用紙ではありません。処方元や動物病院から受けた指示を確認できる形にします。

記録する項目

薬・療法食の名称

残量・残日数

保管方法・停電時の確認先

投与・給餌の手順（受けた指示）

かかりつけ・第二連絡先

- ☐ 避難バッグへ入れる分と自宅保管分を分けた
- ☐ 処方ラベル・診察券・相談先を確認した
- ☐ 内容を変更せず、判断に迷う時の連絡先を決めた

病院へ確認すること・次に連絡する時期

世話役の引継ぎシート

家族や世話役が交代する時に、実施したことと次に確認することを共有します。鍵や暗証番号は別の安全な方法で管理します。

引継ぎの基本

日付・場所

前の担当者／次の担当者

最後に水・食事・排せつを確認した時刻

次に確認する時刻

相談した先・受けた案内

普段と違う様子・今日伝えること

- ☐ 薬・療法食は受けた指示に沿って記録した
- ☐ 世話に不要な個人情報を渡していない
- ☐ 不要になったコピーを回収・破棄する担当を決めた

避難先の犬猫ケア記録

一日一枚で、水、食事、排せつ、様子、相談内容を記録します。施設の飼育・清掃・ごみのルールは現地案内を優先します。

一日の記録

日付・場所

担当者

水：時刻・交換・飲み方

食事：時刻・いつもの手順

排せつ：時刻・場所・処理

薬・療法食：実施した事実

普段と違う様子・相談した内容

次の担当者へ伝えること

情報のバックアップ確認

紙、スマートフォン、家族が確認できる別の場所へ分けて保存します。共有する相手ごとに、必要な情報だけを渡します。

保存先を分ける

紙：避難バッグ・キャリー・家族の保管場所 _____

スマートフォン：写真・連絡先・必要なシート _____

別の場所：家族の端末・安全に管理する保管先 _____

更新日・次の見直し日 _____

更新チェック

- ☐ 写真が現在の毛色・体格・首輪になっている
- ☐ 電話番号、病院、薬・療法食が変わっていない
- ☐ 紙が濡れたり読めなくなったりしていない
- ☐ 圏外や停電でも必要な情報を確認できる
- ☐ 不要になった共有コピーを回収・破棄した

見直し時のメモ

帰宅前・多頭の安全確認

犬猫を先に部屋へ放さず、人が建物と室内の安全を確認します。多頭・高齢・介助が必要な場合は、担当と用品を頭数ごとに分けます。

帰宅前の確認

- ☐ 避難情報、立入制限、建物や道路の危険を確認した
- ☐ 犬猫は閉じたキャリーなどで安全に待機している
- ☐ 足元のガラス・落下物・薬品・濡れた床を確認した
- ☐ 窓・網戸・玄関・ベランダなど逃走経路を確認した
- ☐ 水・寝床・トイレ・室温を確認してから生活を戻す

多頭・高齢・介助の担当

1頭目：用品・担当・介助内容 _____

2頭目：用品・担当・介助内容 _____

3頭目以降：用品・担当・介助内容 _____

移動できない時の相談先・第二候補 _____

家族で決めた切替条件

